



北海道函館商業高等学校
定時制課程創立110周年記念誌の
発行によせて

北海道教育委員会
教育長

立 川 宏

北海道函館商業高等学校定時制課程が、このたび、創立110周年を迎え、ここに、記念誌を発行されますことに心からお祝い申し上げます。

顧みますと本校定時制課程は、明治36年に、勤労青少年の勉学への高い志に応えるため、私立函館商業補習学校として開校しました。

その後、庁立函館商業補習学校、函館市立函館商工実修学校、函館市立商工青年学校、函館市立商業学校、函館市立商業高等学校などの校名変更や、亀田高等学校の統合、商業科から事務情報科への学科転換など、幾多の変遷を経て今日に至っております。

さて、本校は、「個人としての資質の育成、社会人としての資質の育成、産業人としての資質の育成」を教育目標に掲げ、教職員が一丸となって創意工夫あふれる教育活動に取り組んでこられました。

特に、今年度より、文部科学省の「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」推進校の指定を受け、生徒の学習意欲を高める指導体制や指導方法の研究に積極的に取り組んでおられます。

部活動では、卓球部が平成16年度から4年連続全国大会への出場を果たしたほか、軟式野球部やバドミントン部が全道大会に出場するなど、輝かしい実績を上げております。

本校が、このような発展を遂げてこられたのは、歴代の校長先生をはじめ、教職員の皆様の教育に寄せる熱い情熱と高い使命感、生徒の皆さんのたゆまぬ努力、さらには、地域や保護者の皆様方の多大な御協力と温かい御支援のたまものであり、ここに、深甚なる敬意と謝意を表すものであります。

本校で学ばれている生徒の皆さんには、この記念すべき日を契機に、これまでの先輩方の歩みを振り返るとともに、校是である「士魂商才」に込められた意味や思いを今一度心に刻み、函館商業高等学校定時制課程ならではの実践を今後とも充実・発展させ、より一層の成果をあげられますよう、心から期待しております。

結びになりますが、本校の教育の振興にひとかたならぬ御尽力をいただきました関係の皆様方に、変わらぬ御支援、御協力をお願い申し上げますとともに、本校のますますの御発展を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。